



製品仕様書

LED屋内外照明
開発・製造・販売

www.goodgoods.co.jp
www.goodtoku.com

品 番	ES-30H
品 名	LED懐中電灯
JAN: 4571461861371	

目次

1.機能説明

1.1製品スペック

1.2サイズ

1.3照度図面

1.4照射範囲図面

2.取扱

2.1 使用方法

3.故障かな？

4.LED製品使用上のご注意

1.1 製品スペック

品番	ES-30H
製造元	株式会社グッド・グッズ
JAN (GS1) コード	4571461861371
使用光源	米国CREE社製XML-T6
明るさ	1800lm
点灯モード	HIGH・LOW・FLASH
光束調節	ズーム機能有
使用電池	株式会社グッド・グッズ専用18650型 リチウム充電池×1本（付属）（3.7V 3600mAh）
点灯時間（フル充電）	HIGHモード：約3時間；LOWモード：約6時間
充電時間	約6～8時間
電池寿命	約1000回
防水等級	IP65
外形寸法	ズームout：約143*30*26mm ズームin：約125*30*26mm
質量	約140g（充電池を込む）
セット内容	懐中電灯本体、18650型リチウム充電池、 充電器、ストラップ、説明書、保証書

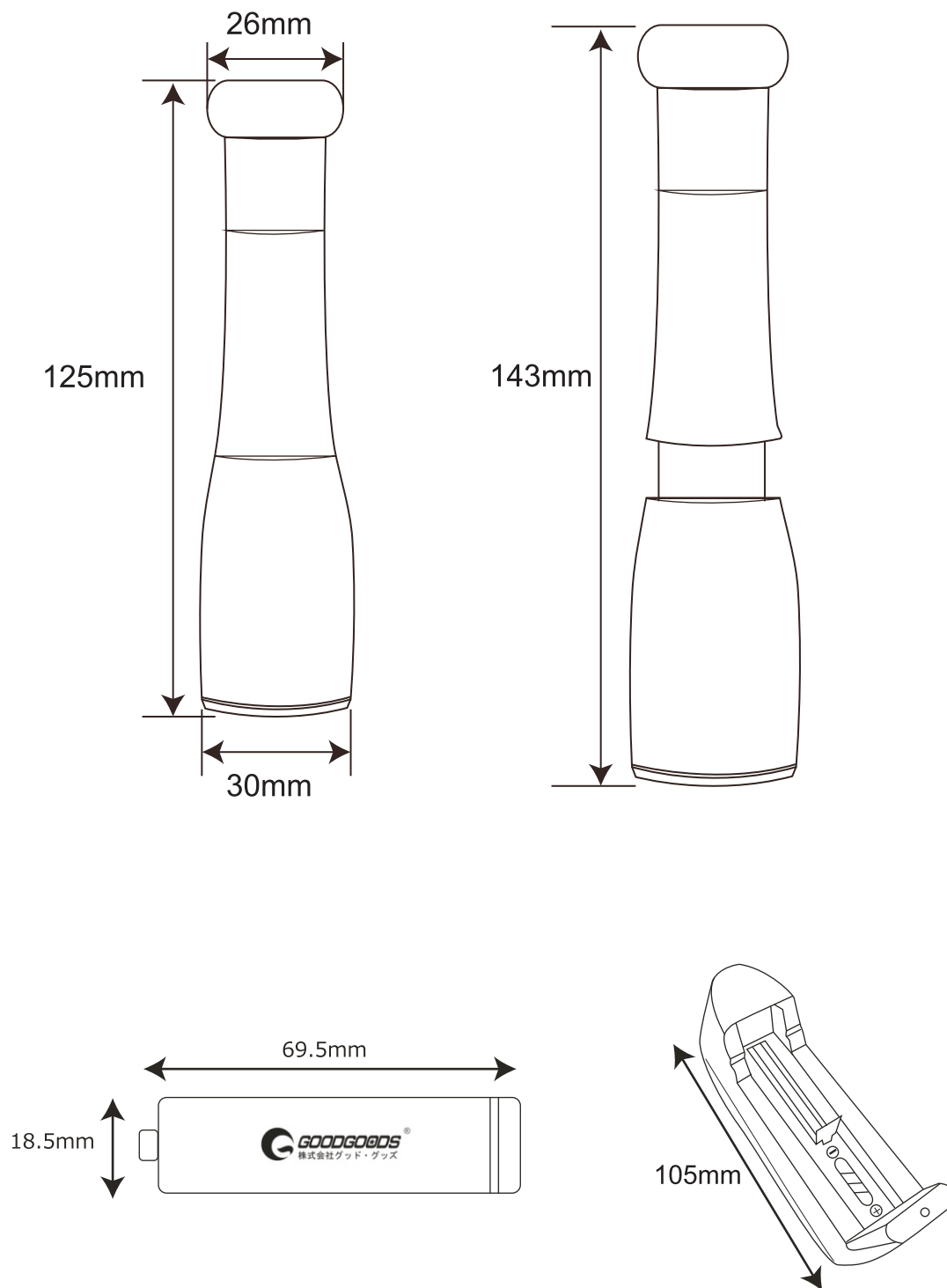
※充電池の電力不足の場合、LED灯は徐々に暗くなっていきます。

実物
写真



1.2 本体のサイズ図面:

表面（イメージ図）

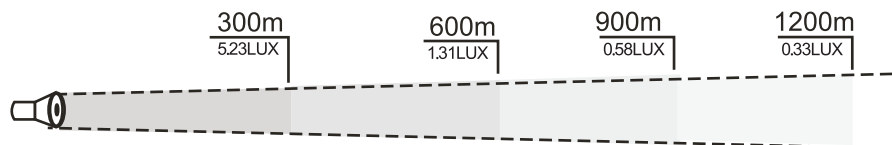


1.3 照度図面

●実測照度

照射距離	中心照度
300m	5.23LUX
600m	1.31LUX
900m	0.58LUX
1200m	0.33LUX

ズームIN (ZOOM IN)



最大照射距離：

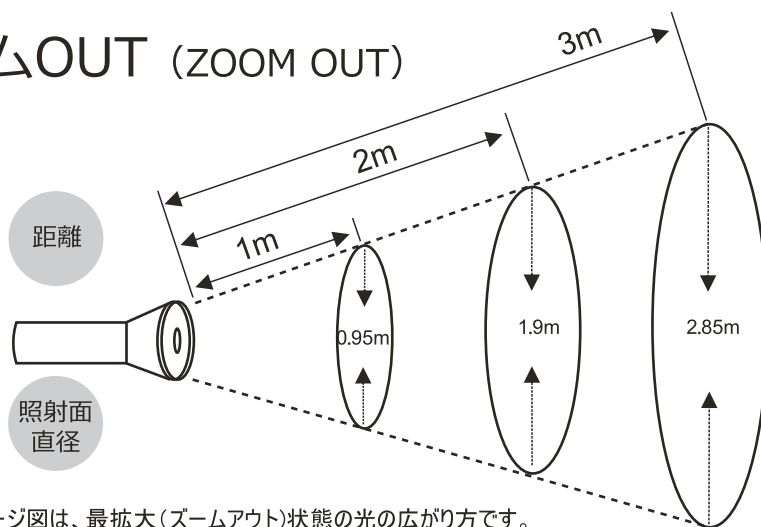
(注：最大照射距離がズームINの状態において光が届く距離となる。
1000m距離に届く光の照度は0.3LUXとなります。実際は照射距離が空気などの環境に影響されますので多少の誤差が生じる場合がございます。)

1.4 照射範囲図面

●実測照射範囲

照射距離	照射面直径
1m	Φ0.95m
2m	Φ1.9m
3m	Φ2.85m
4m	Φ3.8m

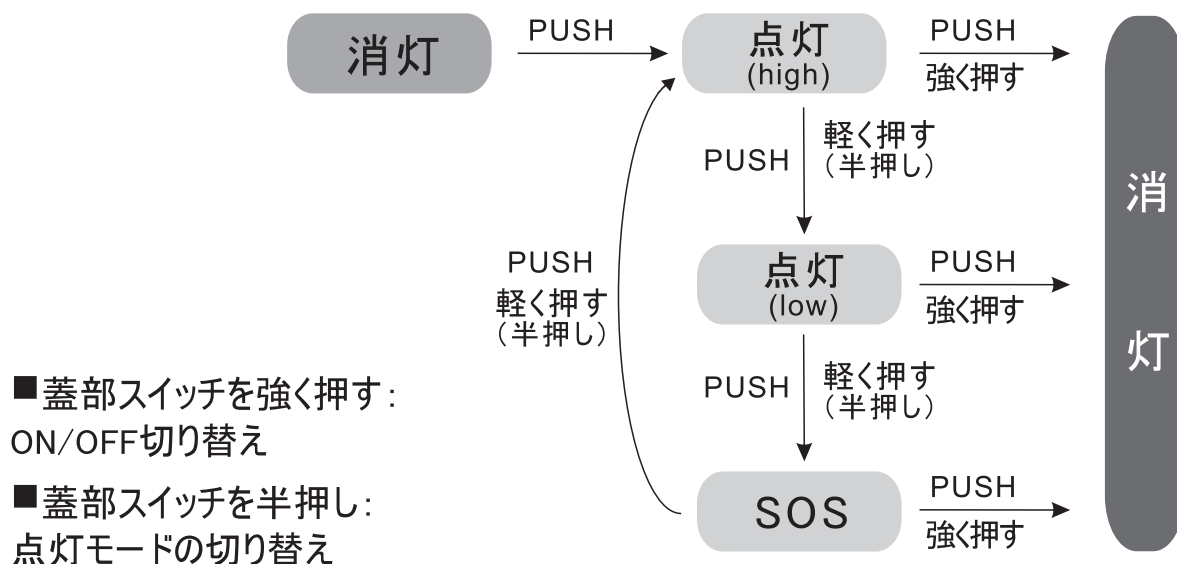
ズームOUT (ZOOM OUT)



上記イメージ図は、最拡大(ズームアウト)状態の光の広がり方です。
ズーム機能で照射面積を自由に調節出来ます。

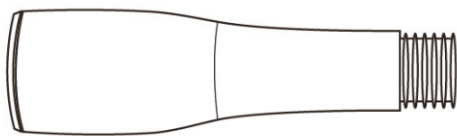
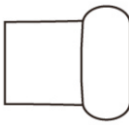
2.2 使用方法

●スイッチを押して、点灯モードを切り替えます。



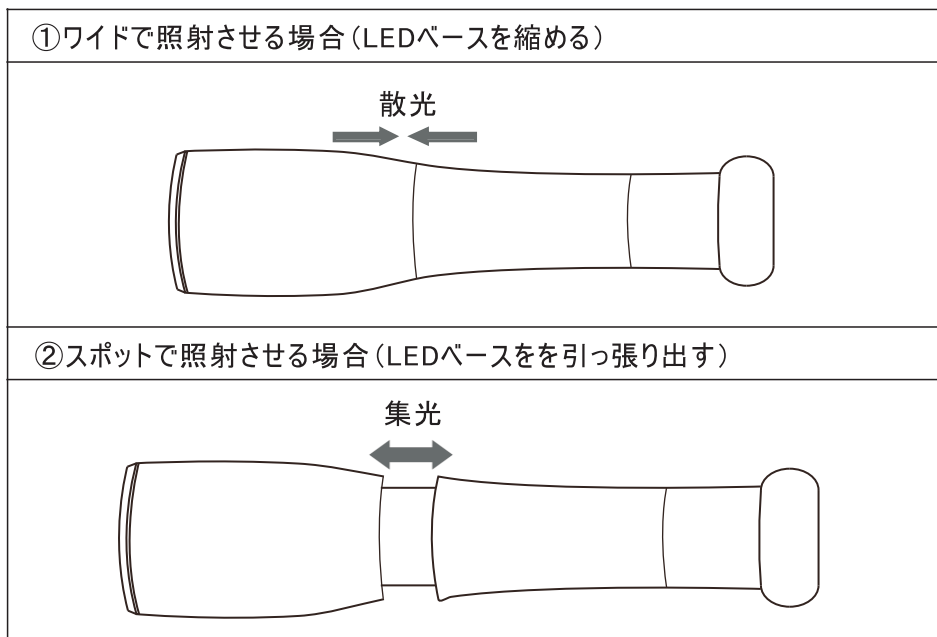
■電池の入れ方

- ①蓋を回して外し、充電池を入れる。
- ②蓋を閉める。

 LEDベース	 18650型リチウム充電池	 蓋
---	---	--

- ※電池は必ず18650型リチウム充電池をご使用ください。
- ※⊕⊖を逆に入れないでください。
- ※電池を入れた後、電池蓋をしっかりと閉めてください。
- 閉め方が緩いと水が浸入し、故障の原因となります。

■光束調節方法



■充電方法

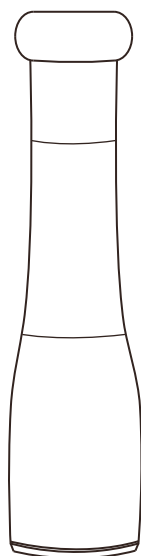
充電時間: 約6～8時間 充電中 ⇒ 赤ランプが点滅 充電完了 ⇒ 緑ランプが点灯		
--	--	--

※充電ランプは、正しく作動していない場合もございます。
ランプではなく、充電時間を目安としてください。

【重要】

- ・初めてのご利用前に、必ず満充電を行って下さい。
- ・バッテリーの充電不足は、点灯時間に影響を与えます。
満充電まで約6～8時間かかります。
- ・過度に消耗したバッテリーは、通常以上の充電時間が掛かることがあり、
状態によっては充電できない場合があります。
- ・必ず、AC100～240VやDC12V/24V電源で、充電してください。
- ・充電に適した環境温度は、約0～45℃です。それ以外の温度下では、
正しく充電できない場合や故障の原因となるのでお辞めください。
また、0℃以下での充電はしないでください。
- ・満充電状態でも、当初の半分ほどの時間しか使用・点灯できない場合、
バッテリーの劣化・寿命となります。

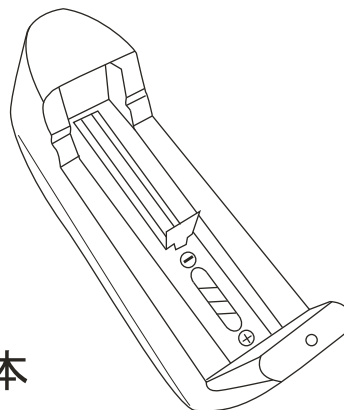
● 付属品



①ライト本体



②18650型充電電池1本



③専用充電器



④ストラップ

3.故障かな？

症状	原因・対策
スイッチを入れても点灯しない	● 電池不足の可能性がある ⇒ 充電を行う ● 充電器が不具合になっている ⇒ 新しい充電器を交換する
スイッチを入れてハイモード点灯してから光がすぐ暗くなる	● 電力不足の可能性がある ⇒ 充電を行う
充電する時、充電器の指示ランプが不点灯	● 電源スイッチのON・OFFを確認する。 ● 充電器が不具合の可能性がある。 ⇒ 新しい充電器を交換する
充電中、充電指示ランプが緑色の点灯しっぱなし	● 電池、充電器、電源コンセントがしっかりと接続されているか確認するか、別のコンセントで試す ● 電池の寿命 ⇒ 新しい電池に交換する

ご使用前、ご使用後は、必ず充電してください。

※放電状態で放置していると過放電となりバッテリーが劣化して充電ができなくなります。

バッテリーは、長期間使用しないと6ヵ月後には約60%以上放電します。

6ヵ月毎に必ず満充電にして保管してください。

4. LED製品使用上のご注意

■使用条件

- 使用前には、必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから、使用してください。
 - ・取り扱いを誤ると、重大な事故につながります。
- 本製品を他人に貸すときは、必ず取扱説明書と一緒に渡してください。
 - ・誤った使用により、ケガや事故の原因となります。
- 修理技術者以外の人、取扱説明書に記載されていない、本体の分解・修理・改造は、しないでください。
 - ・異常作動、加熱、発火、感電など、事故の原因となります。
- 過労と思われるときや、飲酒や薬物を服用しているときに、使用しないでください。
 - ・判断力が鈍り、重大な事故の原因となります。
- 警告・注意ラベルを、汚したり、剥がしたりしないでください。
 - ・誤った使用により、ケガや事故の原因となります。
- 本製品は、作業灯として作られています。
 - ・他の用途での使用は想定されていません。絶対に、目的外では使用しないでください。
- 誤った使用方法により、商品が破損・人体への損傷・物品への損害が生じた場合、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください

■使用・充電環境

- 以下の環境下での使用・充電は止めてください。火災や爆発、感電、落下などの事故につながり、人体に障害を与える可能性があり、大変危険です。
 - ・ガソリン・軽油・灯油などの燃料がある場所
 - ・揮発性の高い溶剤などがある場所
 - ・水中や海中
 - ・暴風雨、降雪、強風などの悪天候時
 - ・振動が発生し、不安定な床面など、本製品を安定した状態で設置できない場所
 - ・腐食性ガスの発生する場所
 - ・通気が悪く、換気のできない場所
 - ・紙やダンボールなど、燃えやすい物がある場所
- 使用中は、火気厳禁です。喫煙や火を近づけたり、火の側で使用しないでください。
 - ・火災や爆発の恐れがあり、非常に危険です。
- 高所での使用は、安全確認を怠ると、重大な事故を招く可能性があり、大変危険です。
 - ・安全が確保できない状況下では、絶対に使用しないでください。

■バッテリーの充電

- 火気の側や可燃性の液体や、ガスのある場所では、充電しないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- 高温、直射日光下では、充電しないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- 本体を、火に投入したり、加熱しないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- AC100V～240V電源やDC12V/24V電源で充電してください。
他の電圧での充電は止めてください。
 - ・他の電圧での充電は、重大な事故の原因となり、非常に危険です。
- 発電機では、充電しないでください。
 - ・電圧の変動により、故障や思わぬ事故の原因となります。
- 付属のACアダプターとシガープラグ以外では、充電しないでください。
 - ・充電不良や、バッテリーの発熱発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- 充電中は、絶対に点灯させないでください。
 - ・バッテリーへの負荷が大きくなり、発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- 充電に適した温度は0～45℃です。
 - ・0℃以下、45℃以上になると、バッテリーが充電されない場合があります。
- 充電中は、本体やACアダプターを、布やカバーで覆わないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- 充電口や端子に、針金や金属製の細い物を入れないでください。
 - ・短絡し、発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- 過激な温度環境下での使用や、過度な充電は、止めてください。
 - ・バッテリーが液漏れを起こすことがあり、危険です。
- 充電中は、使用者以外の人や動物を近づけないでください。
 - ・ケガや事故の原因となります。
- ガス管にアースしないでください。
 - ・静電気のスパークにより、火災や爆発の恐れがあり、非常に危険です。
- 本体の持ち運びは、電源コードを持たずに、ハンドルをしっかり持ってください。
 - ・落下によるケガや、断線し感電や火災の原因となります。
- 電源から抜くときは、必ずACアダプターを持って抜いてください。
 - ・断線する可能性があります。
- 電源コードを、乱暴に扱ったり、引っ張ったりしないでください。
 - ・断線する可能性があります。
- 電源コードを、熱や油、角の尖った所に近づけないでください。
 - ・電源コードの損傷・破損は、発火の原因となり、非常に危険です。
- 電源コードを加工したり、折り曲げたり、束ねたりしないでください。
 - ・電源コードの損傷・破損は、発火の原因となり、非常に危険です。
- 充電完了後は、速やかにACアダプターを、家庭電源コンセントより抜いてください。
 - ・思わぬ事故の原因となります。

■使用時の注意

- バッテリー液が漏れ出し濡れた状態、腐食しているような形跡がみられる場合は、使用しないでください。
 - ・ケガや事故の原因となり、非常に危険です。
- 万が一、漏れ出したバッテリー液が、誤って口や目に入った場合は、速やかに以下の処置を施してください。
 - (1)ただちにきれいな水で、少なくとも10分間は洗い流してください。
 - (2)速やかに医師の診断を受けてください。
- 本体が異常に熱い、異音・異臭がする、その他異常を感じた場合は、速やかに使用を中止してください。
 - ・異常に気が付いた場合は、お買い求めの販売店まで、相談してください。
- 本製品は、大切に取り扱いってください。
 - ・落下、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。
- 本体を、振りまわしたり、叩いたりしないでください。
 - ・ケガや、本体破損の原因となります。
- LEDライトの光を、直視しないでください。
 - ・目を痛めたり、目に悪影響をおよぼす恐れがあります。
- 点灯中に、布やカバーなどで覆わないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- 周辺温度が40℃以上になる高温な場所、直射日光下では使用しないでください。
 - ・身体の不調など、健康に害を、およぼすことがあります。

- 本製品は、完全防水仕様ではありません。水中や豪雨の中では、使用しないでください。
 - ・故障や事故の原因となります。
- 濡れた手で使用しないでください。
 - ・感電する恐れがあります。
- ACアダプターは、屋内専用です。屋外では、使用しないでください。
 - ・故障や、思わぬ事故の原因となります。
- 身体をアースさせる物に接触させないでください。
 - ・感電する恐れがあります。
- 無理な姿勢で、使用しないでください。
 - ・ケガや事故の原因となり危険です。絶対に、止めてください。
- 持ち運ぶときは、必ずハンドルを持って、運んでください。
 - ・床スタンドなど、他の部位を持って運ぶと、ケガや落下による破損原因となります。
- 使用毎に、必ず各部の点検を行ってください。
 - ・故障や事故を未然に防ぐことができます。
- 安全に効率よく作業するため、能力を超えた無理な使用は避けてください。
 - ・故障や思わぬ事故の原因となります。
- 使用者以外、使用場所に近づけないでください。
 - ・特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。

■メンテナンス・保管

- 故障と事故を未然に防ぎ、安全に使用するため、以下の点検作業を、定期的実施してください。
 - ・点検を怠ると、故障や事故の原因となります。

【点検項目】

- (1)レンズ、LEDの損傷・破損
- (2)スイッチの動作
- (3)固定ネジの緩み・増し締め
- (4)マグネットの吸着
- (5)可動部の動作
- (6)防水キャップの取り付け状態
- (7)ACアダプター(電源コードなど)の損傷・破損
- (8)コネクターの損傷・破損
- (9)充電状態

●保管場所

- ・高温、多湿、ホコリが多い場所への保管は、避けてください。
- ・振動がなく、常温で清潔な場所に、保管してください。
- ・子供の手の届かない場所に、保管してください。
- ・施錠できる場所に、保管してください。
- ・保管時は、ガソリンなどの燃料、エンジン・ブレーキオイル、浸透性のオイル、石油製品を付着させないでください。
- ・損傷や破損がある場合は保管せずに、お買い求めの販売店へ、相談してください。
- ・周囲温度【0° ～35°】の場所での保管を推奨としています。

●保管条件

- ・使用後は、バッテリーを充電せずに、保管してください。
- ・1ヶ月以上は、長期保管となります。定期的に、点灯確認してください。
- ・長期保管する際は、以下を実行してください。
- ・長期保管の際は、バッテリーを半分ほど充電した状態で保管してください。
- ・放電したまま放置すると、バッテリーが劣化します。1ヶ月に一回、バッテリーの状態を確認し、半分ほど充電した状態を保ちながら保管してください。
- ・半分ほどの充電目安は、バッテリーが消耗して、LEDが消灯した後、約1.5時間充電した状態です。
- ・リチウムイオンバッテリーは、満充電で高温な場所に保管すると、劣化します。